

ちば 県議会 だより

No.185

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行 千葉県議会
編集 千葉県議会事務局政務調査課
〒260-0855
千葉市中央区市場町1-5
TEL 043-223-2523
FAX 043-222-4073



千葉県議会 検索

6月定例会県議会のあらまし

6月定例会県議会は、6月13日に招集され、7月9日までの27日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和6年度千葉県一般会計補正予算等の議案16件、報告15件が上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

6月19日から7日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、23名の議員が登壇し、知事の政治姿勢をはじめ、財政問題、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

各常任委員会は、7月1日から4日間にわたり開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。その後、追加上程された人事案件3件が同意され、続いて、議員発議案(意見書)23件のうち3件が可決されました。

次に、各常任委員会委員が選任され、各委員会において正副委員長の互選が行われました。

本会議再開後、伊藤昌弘議長、山本義一副議長の辞職により、正副議長選挙が行われ、議長に瀧田敏幸議員、副議長に實川隆議員が選出されました。

最後に、議会運営委員会委員が選任され、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。



代表質問

6月19日(水)



自民党 関政幸議員(千葉市緑区)

- 知事の政治姿勢
- 財政問題
- 人口減少対策
- バス減便・JR京葉線の課題
- 飲酒運転の根絶
- オリエンタルランド株とJR東日本株



立憲民 網中肇議員(千葉市中央区)

- 孤立可能性集落対策の強化
- 県職員へのカスハラ対策の強化
- 公文書管理条例の早期制定
- ストーマ装具等給付額の増加
- 働きづらさのある人の就労支援
- 県立高校入試の障害者への配慮

6月20日(木)



公明党 鈴木和宏議員(市原市)

- 中小企業の生産性向上
- 防災・減災対策
- 地域公共交通
- カーボンニュートラルコンビナート
- 有害鳥獣対策
- フリースクール・教員負担軽減



千政団 水野友貴議員(我孫子市)

- 新たな産業用地の確保
- 医師の働き方改革と小児科医不足対策
- ギャンブル等依存症対策
- 子育て施策
- 教員未配置対策
- 手賀沼の環境保全

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 6月 検索

議長、副議長紹介

第78代議長



瀧田 敏幸議員

(自民党 印西市・印旛郡栄町 5期)

第77代副議長



實川 隆議員

(自民党 山武市・山武郡 4期)

7月9日(閉会日)の本議会において、第78代議長に瀧田敏幸議員、第77代副議長に實川隆議員が選出されました。就任に当たり、瀧田議長は「議会機能の一層の充実・強化と、県民に開かれた議会運営を目指し、620万余の県民の負託と信頼に応え、誠心誠意、その職責を果たしてまいりたい。」と抱負を述べました。

また、實川副議長は「議長を支え、公正かつ円滑な議会運営のため全力を尽くしたい。」とあいさつしました。

千葉県議会ホームページ

〈ホームページアドレス〉

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介
- 傍聴のご案内
- インターネット中継(ライブ・録画)
- 本会議および予算委員会(過去4年分視聴可)
- 会議録検索
- 会議の概要
- 議会図書室の利用案内

インターネット中継 動画配信中



千葉県議会中継 検索

党派等別議員数

党派等名	略称	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	49人
立憲民主党千葉県議会議員会	立憲民	15人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
千葉新政策議員団	千政団	6人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	4人
国民民主党千葉県議会議員会	国民	2人
平和の党	平和党	1人
千葉県民の声	県民声	1人
北総ダッシュの会	北総ダ	1人
リベラル民主	リベ民	1人
市民ネットワーク	市民ネ	1人
市民力	市民力	1人
有志の会	有志	1人
無所属議員	無所属	2人

定数：95人 現員：93人 (令和6年5月31日現在)

千葉県議会公式

X(旧ツイッター)・フェイスブック

県議会の情報を随時配信していますので、ちば県議会だよりと併せて、ぜひご覧ください。

X(旧ツイッター)

<https://twitter.com/chibakengikai>



フェイスブック

<https://www.facebook.com/chibakengikai>



代表質問から

防災対策

問 能登半島地震でも発生した孤立集落の対策に、県はどのように取り組んでいくのか。

答 能登半島地震における孤立集落の発生を踏まえ、県内の状況をあらためて調査したところ、532カ所の集落において、アクセス道路が土砂災害警戒区域に接するなど、孤立の可能性があるという結果となった。

集落が孤立した場合においては、外部からの救援を受けることが困難となるため、集落内にあらかじめ避難できる施設を確保することや、水・食料・燃料等の備蓄に加え、これらの保管場所の確保や空路での支援の受け入れに備えるなどの対策が重要である。

このため、速やかに6月補正予算を編成し、新たな補助制度を創設することにより、市町村が行う孤立対策としての備蓄の強化および避難施設や入りポートの整備などを、令和8年度までの3カ年で集中的に支援し、災害時の孤立対策の強化を進めていく。

問 災害時における緊急輸送道路の機能確保について、どのように取り組んでいくのか。

答 県では、災害時の救援・救護活動や緊急物資の輸送を行うため、高速道路などの幹線道路や、幹線道路と防災拠点などを連絡する道路を緊急輸送道路に指定している。

能登半島地震では、道路のり面の崩壊などにより道路の交通機能が途絶した区間が多数発生した。こうした被害状況を踏まえ、県が管理する緊急輸送道路のり面について、目視での確認に加え、ドローン等により3次元地形データを取得する緊急点検を実施することとし、対策箇所の優先順位の見直しや対策工法の検討などを行った上で、迅速かつ効果的に対策を進めていく。

また、発災後、迅速に被災地への救援・救護ルートを確認するための体制や手順を、関係機関と連携し整備していく。

知事の政治姿勢

問 知事の海外出張について、今回のドイツ・オランダ訪問の成果をどう捉え、今後、どのように生かしていくのか。

答 今回の訪問では、スポーツや文化をはじめとし

た国際交流の推進のみならず、経済活性化などの取り組みに資する有意義な意見交換や視察を行うことができた。

姉妹都市であるデュッセルドルフ市とは、県議会の代表の立ち会いのもと、交流の継続と取り組みのさらなる推進を確認する文書に署名をし、文化の面ではアーティストを交換する事業を、今年度から開始することとした。

また、「日本デー」に出席をし、ドイツ国内外から集まった多くの方々に本県の魅力やデュッセルドルフ市との深いつながりをアピールし、千葉県を強く印象づけることができたものと考えている。

オランダ・ロッテルダム市では、障がいのある方も地域のスポーツクラブに積極的に参加できる環境づくりについて伺った。また、オランダ陸上競技連盟から「東京2025世界陸上」に際し、県内での事前キャンプ実施の意向が示され、県としても協力していくこととした。

さらに、経済面では、日系企業の集積地であるデュッセルドルフ市で、経済関係者から企業の最新の投資動向や欧州における脱炭素に向けた取り組みについて伺うとともに、オランダのスキポール地域開発公社では、成田空港周辺地域における産業拠点の形成に資する貴重な意見交換を行うことができた。

今回、欧州の重要都市・団体との交流の促進や関係を構築することができたことから、今後、この関係をさらに深めながら、各分野における取り組みを推進していく。

財政問題

問 令和6年度の財政運営について、どのように考えているのか。

答 令和6年度当初予算では、社会保障費などの義務的経費が引き続き増加する中でも、財政調整基金の活用などにより必要な財源を確保し、総合計画における実施計画の最終年度として、基本目標の実現に向けて掲げた施策を確実に進めることとした。

今後、金利の動向の不透明さや、国際情勢の変化による物価への影響などの懸念材料もあるため、引き続き、気を引き締めた財政運営が必要と認識している。

このため、今後も、執行段階での徹底した経費節減や県税徴収対策の充実・強化に努めていくことで、必要な財源を確保し、将来の千葉県の発展に向けた取り組みを着実に進めていくとともに、今回、防災対策について迅速に補正予算を編成したように、喫緊の課題に対しても、引き続き、全力で取り組んでいく。

人口減少対策

問 県は、今後の人口減少社会にどのように対応していくのか。

答 人口減少は、経済の縮小や、担い手不足、集落機能の低下など、社会にさまざまな影響を与える大きな問題であることから、急激な人口減少を緩やかにしていくとともに、将来にわたって県の活力を維持・向上させ、持続可能な地域社会をつくっていくことが重要である。

このため県では、市町村とも連携しながら、結婚支援や子どもを産み育てやすい環境づくりなどの少子化対策を進めるとともに、各地域の特性を生かした産業の振興や移住・二地域居住の促進、医療や商業等の都市機能を集約したコンパクトなまちづくりなどに取り組んでいく。

今後、こつとした取り組みをさらに進めるとともに、成田空港のさらなる機能強化や、圏央道などの広域的な道路ネットワークの充実といった好機を生かして、本県に向かう「人・モノ・財の流れをより一層大きくし、活力ある千葉県を実現していく。

飲酒運転の根絶

問 八街の事故から丸3年が経過しようとしているが、飲酒運転の根絶に向け県民に対してどのように周知啓発していくのか。

答 飲酒運転の根絶に向けては、県民の「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」という意識の醸成を図ることが大変重要と認識している。

そこで県では、ラジオCMやインターネット検索に連動した動画等により、広く県民に対し啓発を行うとともに、酒類販売店等の利用者に向けた飲酒運転禁止ステッカーの掲示などにも取り組んでいる。

さらに今年度は、免許更新講習でのチラシ配布や、飲酒運転による人身事故の多い40歳代、50歳代をターゲットとしたスポーツ観戦施設における啓発動画の放映を順次実施する予定である。

今後、市町村や関係機関・団体、事業者、飲食店などとしつかり連携し、さまざまな機会を通じて、飲酒運転根絶に向けた啓発に取り組んでいく。

県職員へのカスハラ

問 県職員へのカスハラに関するアンケート調査結果はどうだったのか。今後、どのように対応するのか。

答 職員が安心して働ける職場環境であるためには、県民等からの著しい迷惑行為に組織として適切に対応することが重要であることから、実態を把握し、対応策の参考とするため、昨年度、職員に

対するアンケートを実施したところである。

回答があった約3300名のうち、約4割が「過去3年間、職場で、県民等からの著しい迷惑行為を受けた」と回答しており、その内容は、複数回答で「長時間の拘束や同じ内容のフレーム」が78.9%、「名誉棄損・侮辱・ひどい暴言」が51%だった。

アンケート結果を踏まえ、社会通念上不相当とされる要求等に、組織として毅然とした対応を行うよう、新たに対応マニュアルを作成する他、職員の負担を軽減できるよう他団体の取り組みも参考に、対策を検討し、職員が安心して働ける職場づくりに努めていく。

県立高等学校入学者選抜

問 特別配慮申請の運用について、より対象者に寄り添った改善が必要と考えるが県教育委員会の考えはどうか。

答 千葉県公立高等学校入学者選抜において、特別配慮申請の件数は増加傾向にあり、希望する配慮の内容も多様化している。

令和6年度選抜においても、志願者の個々の状況を丁寧に聞き取った上で、別室での受検・検査時間の延長、検査問題にふりがなを振るなどの配慮を、延べ276名に行った。

今後とも、配慮が必要な生徒が確実に申請できるよう、中学校および高等学校の教員に、特別配慮申請の運用方法などを周知するとともに、他県の状況を参考に申請書の見直しを行うなど、対象者に寄り添った改善を進めていく。

地域公共交通

問 地域公共交通の維持・確保に向け、県はどのように取り組んでいくのか。

答 バスやタクシーなどの地域公共交通は、通勤

や通学など、県民生活を支える重要な移動手段だが、人口減少に伴う利用者数の落ち込みや運転手不足などにより、極めて厳しい状況にみられている。

このため、県では、広域的な赤字バス路線に対する補助や、AIデマンドタクシー等のデジタル技術活用に対する助成の他、就労相談等を通じた運転手の確保対策など、国や市町村と連携し、さまざまな支援を行っているところである。

また、今年度から交通担当部長と地域公共交通担当課長を新設し、交通に関するさまざまな課題に対応することとしており、市町村や交通事業者等との連携を密にししながら、地域公共交通の維持・確保により一層取り組んでいく。

ギャンブル等依存症対策

問 県における若者向けのギャンブル等依存症への対策はどうか。

答 公営競技におけるインターネット投票の普及などにより、若年層がスマートフォンなどからいつでもギャンブルができる状況にあり、若年層に対し、ギャンブル等依存症に関する正しい知識を普及するとともに、本人やその家族が相談しやすい体制づくりが必要である。

そこで県では、ギャンブル等依存症に関する相談に対し、精神保健福祉センターにおいてワンストップで対応するとともに、県内の高校や大学等へ依存症に関する啓発用冊子を配布するなど、普及啓発に取り組んでいる。

近年、いわゆるオンラインカジノなど、インターネットを介したギャンブルへの対応が課題となる中、若年層に向けては、SNS等を活用した普及啓発を実施するとともに、より効果的な対策について、関係機関の意見などを参考に、検討していく。

可決・承認・同意された議案

- ◆令和6年度補正予算関係
 - ▷一般会計
- ◆条例の制定
 - ▷千葉県特定金属類取扱業の規制に関する条例
- ◆条例の一部改正(4件)
 - ▷職員の特殊勤務手当に関する条例
 - ▷千葉県県税条例及び合衆国軍隊の構成員等の所有する自動車に対する自動車税の徴収の特例に関する条例
 - ▷使用料及び手数料条例
 - ▷千葉県県営住宅設置管理条例
- ◆条例の廃止
 - ▷千葉県東日本大震災市町村復興基金条例
- ◆その他(12件)
 - ▷契約の締結(7件)
 - ▷訴えの提起
 - ▷専決処分の承認
 - ▷人事委員会委員の選任同意
 - ▷監査委員の選任同意(2件)

可決された意見書

- ▷国における令和7年度教育予算拡充に関する意見書
- ▷災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書
- ▷地域における「子ども誰でも通園制度」の制度拡充等を求める意見書

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 県では、地域の防災拠点としての機能強化を図るため、合同庁舎の再整備を順次進めているとのことだが、近年、台風に伴う大雨などにより、県内各地で大きな被害が発生し、今後、大規模な地震の発生も危惧されている。このため、災害対応力の強化が重要であると考えられるが、再整備における防災機能の強化とは、どのようなものか。

答 合同庁舎は、地域における防災拠点として、速やかな初動対応や業務継続を可能とする機能が求められるため、非常用発電設備や蓄電池を備えた太陽光発電設備の設置など、災害に対応しうる建物整備に努めており、今後も、防災拠点としての機能強化に取り組んでいく。

総合企画企業常任委員会

問 いわゆるピーファスについては、基地や廃棄物処理施設などの周辺で検出されているとの報道もあるが、県営水道の水道水について、令和5年度におけるピーファスの検出状況はどうか。

答 県営水道では、ピーファスのうち国が暫定目標値を設定しているピーフォスおよびピーフォアについて各浄水場で定期的な水質検査を行っている。いずれの浄水場においても令和5年度の検査結果は、国の目標値を大きく下回っており、水道水の安全性に問題はない。

健康福祉常任委員会

問 新設する(仮称)印旛児童相談所については、国から示された新たな基準が適用されるのか。また、この基準と比較して設備はどのようになっているのか。

答 新設する(仮称)印旛児童相談所については、経過措置により、新たな基準は適用されないが、備えるべき設備や面積など、基準を満たした設備としている。

具体的には、児童の居室、学習室、屋内または屋外運動場などを設ける旨の規定が基準にあるが、全て充足している。

環境生活警察常任委員会

問 県外から特定金属を買い受けるために来るような者は許可を必要とするのか。

答 県内で特定金属類の取引を反復継続して行うおとす場合には、県外のみならず営業所を設ける事業者であっても本条例案に基づく許可を受ける必要がある。

商工労働常任委員会

問 今年度実施する「ちば起業家育成プログラム」はどのような内容か。

答 今年度実施する「ちば起業家育成プログラム」については、若年層を対象に年齢層に応じた体験型の学習を行うこととしている。

農林水産常任委員会

問 農業用生産資材等の価格が高止まりしている中、県ではどのように対応していくのか。

答 県では燃料や化学肥料の削減につながる栽培技術の指導を行っている他、スマート農業技術の導入などによる効率化を図ることや、コスト削減の取り組みを進めている。

さらに、国に対しても、生産資材の安定的な

供給体制、また、必要な予算の確保などについて要望を行ってきたところであり、引き続き、国とも連携し、農家の経営安定が図られるよう取り組んでいく。

県土整備常任委員会

問 のり面緊急点検を実施した後、のり面の対策をどのように進めていくのか。

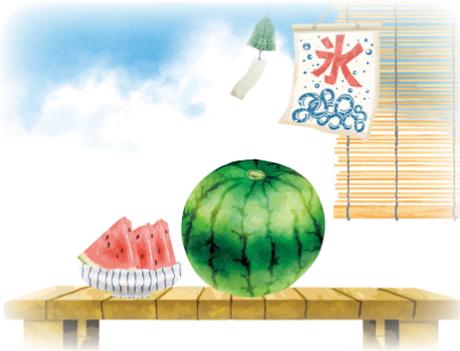
答 今回の緊急点検により最新の状態を把握し、優先順位の見直しや効果的な対策の検討を実施した上で、早急に工事等を進めていく。

なお、直ちに対策工事に着手することが困難な箇所については、パトロールの実施など、監視体制を強化していく。

文教常任委員会

問 不登校児童生徒の多様な教育機会を確保するために県教育委員会が始めたオンライン授業の配信の充実に向けて、今後、どのように取り組んでいくのか。

答 夏休みを利用して、5教科以外の保健体育や芸術分野、技術・家庭などについても、学習する機会をつくることできないか検討しているところであり、併せて、企業等によるオンラインの出前授業や、進路選択に向けた高等学校のオンライン説明会なども検討している。生徒や保護者にアンケートを実施するなど、ニーズを的確に把握しながら、取り組みの充実に努めていく。



常任委員会委員									
常任委員会名	総務防災	総合企画企業	健康福祉	環境生活警察	商工労働	農林水産	県土整備	文教	
現員/定数	12/12	12/12	12/12	12/12	11/11	11/12	11/12	12/12	
委員長	木名瀬 訓光 (自民党)	岩井 泰憲 (自民党)	川名 康介 (自民党)	森 岳 (自民党)	高橋 秀典 (自民党)	松崎 太洋 (自民党)	高橋 祐子 (自民党)	関 政幸 (自民党)	
副委員長	鈴木ともなり (自民党)	小野崎 正喜 (自民党)	鷲見 隆仁 (自民党)	小川としゆき (自民党)	川村 博章 (自民党)	宮川 太 (自民党)	渡辺 務 (自民党)	野田 宏規 (自民党)	
委員	自民党	浜田 穂積 今井 勝 坂下 しげき 宮坂 奈緒	本間 進 武田 正光 茂呂 剛 伊豆倉 雄太	川名 寛章 石橋 清孝 佐野 彰 伊藤 寛	河上 茂 信田 光保 江野澤 吉克 小池 正昭 中村 実	小高 伸太 阿部 紘一 田中 幸太郎 西ヶ谷 正士	酒井 茂英 木下 敬二 伊藤 昌弘 實川 隆	宇野 裕 阿井 伸也 山本 義一 三沢 智	穴倉 登 瀧田 敏幸 小路 正和 鈴木 ひろ子
	立憲民	網中 肇 秋山 陽	守屋 貴子 栗原 直也	入江 晶子 菊岡 たづ子	野田 剛彦 小宮 明史	鈴木 均 山下 洋輔	竹内 圭司	高橋 浩 安藤じゅん子	河野 俊紀 伊藤 ちかこ
	公明党	阿部 俊昭	秋林 貴史	鈴木 和宏	横山 秀明	篠田 哲弥	田村 耕作	赤間 正明	仲村 秀明
	千政団	水野 友貴	石川 りょう		須永 和良		谷田川 充丈	松戸 隆政	田沼 隆志
	共産党	加藤 英雄		みわ 由美				丸山 慎一	浅野 ふみ子
	国民		天野 行雄						榎本 怜
	一人会派	プリティ長嶋 (県民声)	秋葉 就一 (リベ民)	岩波 初美 (北総ダ) 中西 香澄 (市民力)	川口 絵未 (市民ネ)		西尾 憲一 (平和党) 折本 龍則 (有志)		
無所属議員					松澤 武人 雨宮 真吾				

(令和6年7月9日現在)

議会において同意・選出された委員・議員	
監査委員	伊藤 昌弘(自民党) 小池 正昭(自民党)
かずさ水道広域 連合企業団議員	川名 寛章(自民党)

(令和6年7月9日現在)

議会運営委員会委員			
現員/定数	16/16		
委員長	山本 義一(自民党)		
副委員長	小路 正和(自民党)		
委員	自民党	茂呂 剛 川名 康介 高橋 秀典 渡辺 務	伊豆倉 雄太 木名瀬 訓光 伊藤 寛 川村 博章
	立憲民	網中 肇 菊岡 たづ子	野田 剛彦
	公明党	秋林 貴史	鈴木 和宏
	千政団		谷田川 充丈
	共産党		みわ 由美
	国民		天野 行雄
	平和党		西尾 憲一
	県民声		プリティ長嶋
	北総ダ		岩波 初美
	リベ民		秋葉 就一
委員外議員	市民ネ		川口 絵未
	市民力		中西 香澄
	有志		折本 龍則
	無所属		松澤 武人 雨宮 真吾

(令和6年7月9日現在)

一般質問



質問項目は、主な項目を掲載しています。
その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 6月 検索

6月21日(金)

自民党 三沢 智議員
(館山市)

- 歴史教科書
- 広域連携
- 農林水産業の振興
- 館山港における地域振興

自民党 中村 実議員
(船橋市)

- 警察官の採用
- 歴史公文書判定アドバイザー
- 教科書採択
- 多様性条例

自民党 宮川 太議員
(銚子市・香取郡東庄町)

- 道路問題
- 農業問題
- 消防団
- フェーズフリー

市民力 中西 香澄議員
(松戸市)

- 教員未配置問題
- 大災害時遺体収容所等の対策
- ショートステイ里親
- 見えやすい場所での安全指導を

立憲民 鈴木 均議員
(習志野市)

- 千葉ブランドの確立
- 木造建物の2000年基準
- 千葉県迷惑防止条例の改正
- 習志野市における公共事業

自民党 野田 宏規議員
(流山市)

- 校則及び生徒指導
- 地域と学校の連携
- 配慮が必要な生徒の入試体制
- 鉄道の安全な運用

自民党 宮坂 奈緒議員
(浦安市)

- 防災対策
- ギャンブル等依存症対策
- 治安対策
- 浦安市に関わる諸課題

6月27日(木)

自民党 西ヶ谷 正士議員
(茂原市)

- 災害対策
- 河川
- 農業
- 道路整備

共産党 みわ 由美議員
(松戸市)

- 熊谷知事の1千万円献金問題等
- 避難所・備蓄・県立学校空調の整備
- 困難女性・DV被害者等の人権
- 教員不足解消・特別支援学校新設

無所属 松澤 武人議員
(鎌ヶ谷市)

- 地籍調査
- 訪問看護
- 依存症対策
- 鎌ヶ谷市内の交差点改良

6月26日(水)

自民党 伊藤 寛議員
(習志野市)

- 防災対策について
- 医療・福祉問題について
- 道路問題について
- 県有財産の有効活用について

北総ダ 岩波 初美議員
(鎌ヶ谷市)

- 北千葉道路鎌ヶ谷市区間の事業化
- こどもの意見表明等支援事業
- 千葉県困難な問題を抱える女性支援
- 教育現場における教員の未配置解消

自民党 伊豆倉 雄太議員
(市原市)

- 地域公共交通
- 少子化対策
- 農業支援策
- 京葉臨海コンビナートの脱炭素化

6月25日(火)

立憲民 菊岡 たづ子議員
(市原市)

- ケアマネジャー不足問題
- 環境と営農に配慮した農業の推進
- 不登校児童生徒への専門的支援
- 帝京大病院移転に伴う医療確保

自民党 渡辺 務議員
(富津市)

- 半島での震災への備え
- 教育問題
- 農林水産業問題
- 女性の職業生活と社会の寛容性

自民党 小池 正昭議員
(成田市)

- 成田空港
- 農業問題
- 教育問題
- 印旛沼の水質改善

6月24日(月)

自民党 小路 正和議員
(勝浦市・いすみ市・夷隅郡)

- 消滅可能性自治体
- 外房線のダイヤ
- 県立大原高校の寄宿舎
- 農林水産業の振興

公明党 阿部 俊昭議員
(柏市)

- テクノスクールの認知度アップ
- ひきこもり対策にメタバースを
- 柏の葉公園に民間活力導入
- 障害者芸術文化活動の支援

自民党 松崎 大洋議員
(柏市)

- 医療
- 教育
- 柏市内の警察力の強化
- 飲酒運転の防止



令和6年6月定例県議会 知事あいさつ



このたび提案いたしました案件は、令和6年度6月補正予算案、各種条例案およびその他附帯議案の16議案の他、報告15件です。

◎令和6年度補正予算案等

議案第1号は、令和6年度一般会計の補正予算案です。

6月補正予算では、能登半島地震の被害状況を踏まえ、本県の防災対策を強化するため、関連する予算を計上するもので、補正予算額は3億円、補正後の予算規模は2兆1,080億円となります。

その内容は、能登半島地震において、道路の寸断等で孤立した集落が多数発生したことを踏まえ、自主避難所や備蓄品の整備など、市町村が実施する孤立集落対策に対し支援を行います。

また、道路の寸断等による孤立集落の発生を防ぐため、緊急輸送道路における道路のり面の緊急点検を実施し、必要な工事を迅速かつ効果的に進めてまいります。

次に、議案第2号から第7号までの6議案は、条例の制定、一部改正または廃止に係るもの、議案第8号から第14号の7議案は、契約を締結するため、議案第15号は、訴えの提起のため、議案第16号は、専決処分を行ったため、それぞれ議会の議決、承認を得ようとするものです。

◎海外出張

先月30日から今月4日にかけて、ドイツ、オランダの2か国を訪問してまいりました。

ドイツは、デュッセルドルフ市から日本デーおよび姉妹提携5周年記念式典へ県議会議長

とともにご招待を受けたことを契機に訪問し、県議会の代表の皆さまの立ち会いのもと、交流の継続と取り組みの推進を相互に確認する文書に署名しました。

さらに、オランダでは、ロッテルダム市やスポーツ関連団体、オランダ陸上連盟等と、パラスポーツの普及やアスリートと連携した取り組みなど、スポーツ振興施策について意見交換を行いました。

◎千葉県誕生150周年記念事業

千葉県は、昨年6月15日に150周年という大きな節目を迎え、県内全域でさまざまな記念事業を実施してまいりましたが、いよいよ来る15、16日にグランドフィナーレを迎えます。

記念事業の実施に当たっては、県議会の皆さまをはじめ、市町村や企業・団体の皆さまから多大なるご協力をいただいております、あらためて心より感謝を申し上げます。

その他、議案の概要、職員の懲戒処分、令和6年能登半島地震への対応および2027年に横浜市で開催される国際園芸博覧会等に関する報告がありました。

知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

令和6年9月定例県議会 会期および議事・委員会予定(素案)

月日	議事・委員会予定	開議時間
9月11日(水)	開会	午前10時
18日(水)	質疑並びに一般質問	//
19日(木)	//	//
20日(金)	//	//
24日(火)	//	//
25日(水)	//	//
26日(木)	//	//
27日(金)	//	//
10月1日(火)	常任委員会(商工労働・県土整備)	//
2日(水)	// (農林水産・文教)	//
3日(木)	// (総務防災・健康福祉)	//
4日(金)	// (総合企画企業・環境生活警察)	//
9日(水)	閉会	午後1時

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会でご協議されます。傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。

: テレビで生放送を予定しております。

: パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。

伊藤和男議員逝去



伊藤和男議員76歳(香取市・香取郡神崎町・香取郡多古町選出 自民党)が令和6年5月30日に逝去されました。

同議員は、現職議員の中で最も長い、10期31年余にわたり、千葉県議会議員として県政の発展に貢献され、その間、第65代千葉県議会議長などの要職を歴任されました。

掲載内容訂正のお知らせとお詫び

ちば県議会だより184号の掲載内容に誤りがありました。下記のとおり訂正の上、お詫びいたします。

3面「令和5年度 児童・生徒表彰」表中の右端の列、上から6人目

- 学校名: 船橋市立船橋高等学校 ● 氏名: 角皆友晴
- 備考欄: 【誤】陸上 【正】体操